



↑乾燥してヒビが入ってしまった水田



→川から運んできた水を農業用水施設に流し込んで活用

★ 水 町内全域で渇水被害 対策に町民一丸

記録的な少雨が続き、鹿児島県内、本町でも長期にわたって降雨がなく、農作物に深刻な影響をもたらしました。

町は7月16日に渇水対策本部を設置して少雨への警戒を続けてきましたが、9月に入ってもまとまった雨は降らず、収穫を控えた水稲が枯れ、ミカンやサツマイモなどが生育不良となる被害が出ました。

さまざまな事業者の援助により川の水をミキサー車や大型トラックでため池に運んだり、消防団の協力でプールの水を水田用水に活用したり、町民一丸となって水不足に対応しました。

★ 薄井Aが蔵之元Bを破り頂点に 公民館対抗ソフトボール大会

自治公民館対抗ソフトボール大会が9月9日から17日までの7日間、城川内運動場、川床コミュニティ運動場、鷹巣運動場の3会場でありました。

この大会には、町内の自治公民館から29チームが出場し、白熱した試合が繰り広げられました。決勝戦は薄井Aと蔵之元Bチームが対戦。緊迫した試合を制したのは薄井Aチームでした。

大会の結果は次のとおりです。

【優勝】薄井A 【2位】蔵之元B

【3位】城川内 葛輪



↑1点を争う好ゲームとなった決勝戦

↓石橋支部長と川床駐在員が赤色灯のスイッチをON



★ 平 行人岳不動明王廟運営委員会が寄贈 尾と川床に赤色灯を設置

9月下旬、行人岳不動明王廟^{びょう}運営委員会（阿多靖直委員長）から阿久根地区交通安全協会^{びょう}長島東・西両支部に交通安全備品が寄贈されました。

今回贈られたのは、交通事故防止を呼びかける赤色灯2基と、雨天時の交通指導用カップです。赤色灯は平尾小横の交差点と川床の消防格納庫前に設置され、9月20日に稼動を開始しました。

同協会長島東支部の石橋親信支部長は「長年の念願でした。交通事故が1件でも少なくなることを期待したいです」と喜んでいました。